



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月5日

上場会社名 小池酸素工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6137 URL https://www.koike-japan.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小池 英夫
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長執行役員 (氏名) 富岡 恭三 TEL 03-3624-3111
 管理部長
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	9,336	△10.7	244	—	159	753.2	△40	—
2020年3月期第1四半期	10,451	5.6	△51	—	18	△82.2	△44	—

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 2百万円 (△99.4%) 2020年3月期第1四半期 409百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△9.71	—
2020年3月期第1四半期	△10.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	54,907	30,927	52.3
2020年3月期	55,140	31,247	52.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 28,691百万円 2020年3月期 28,938百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	60.00	60.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	18,000	△18.9	100	△72.1	50	△89.8	△250	—	△60.30
通期	38,000	△12.3	500	△35.1	600	△41.3	50	△82.1	12.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	4,522,933株	2020年3月期	4,522,933株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	376,707株	2020年3月期	376,707株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	4,146,226株	2020年3月期1Q	4,137,980株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
3. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の全世界への拡大に伴い、各国の経済活動が大きく制限されたことにより、景気は急激に減速しました。

また、わが国経済は、政府の緊急事態宣言等に伴い、経済活動の自粛が広く要請されたことにより、厳しい状況で推移しました。

当社グループの主需要先である建設業界・産業機械業界・造船業界でも需要の減少が見られ、市況は低調に推移しました。

このような状況のもと、当社グループは世界市場での顧客満足の実現に向けた製品開発・サービスの強化に取り組みましたが、売上高は減少しました。

利益面については、海外子会社においてはブラジルレアル安による為替差損の影響もあり前期に続き赤字となりましたが、国内においては経費削減に向けた取組を徹底したことで利益率が向上し、営業利益・経常利益は増加しました。

しかしながら、国内での法人税等の負担が増加し、連結ベースでの税引前利益を超過しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は93億36百万円（前年同期比10.7%減）、営業利益は2億44百万円（前年同期は営業損失51百万円）、経常利益は1億59百万円（前年同期比753.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純損失は40百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失44百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

機械装置

機械装置部門においては、新型コロナウイルス感染症の影響で国内外の市況が低調に推移したことにより、売上高は減少しました。

しかしながら、顧客訪問が制限される中、新たな取組としてWEB展示会を積極的に開催するなど、営業活動の合理化に取り組み、利益は増加しました。

その結果、売上高は32億6百万円（前年同期比18.9%減）、セグメント利益は1億52百万円（同222.7%増）となりました。

高圧ガス

高圧ガス部門においては、当社の主需要先である鉄工・建機関連の工場稼働率が低下したことにより、産業ガスを中心に売上高は減少しましたが、医療分野では新型コロナウイルス関連品目である手指消毒剤、パルスオキシメータ、酸素濃縮器、酸素流量計などの販売が好調に推移し、利益は増加しました。

その結果、売上高は38億67百万円（前年同期比3.0%減）、セグメント利益は1億62百万円（同30.2%増）となりました。

溶接機材

溶接機材部門においては、マスクや飛沫感染防止用のアクリルパーテーション等の新型コロナウイルス対策製品の販売に注力するとともに、アタック2020トライアスロンセールによる拡販活動の強化に努めましたが、建築鉄骨・建機・造船業界の低迷を受け、消耗品・溶接材料の需要が鈍化したことにより、売上高は低調に推移しました。

しかしながら、昨年度より本格展開した工場内高天井用LED蛍光灯などの新商品の販売増加や、各種展示会の中止および営業活動の合理化などにより、利益は増加しました。

その結果、売上高は20億36百万円（前年同期比12.6%減）、セグメント利益は71百万円（同44.0%増）となりました。

その他

その他の部門においては、排ガス処理装置に関する中国での液晶パネル投資案件の受注が増加したことにより、売上高は増加しました。

その結果、売上高は2億26百万円（前年同期比25.1%増）、セグメント利益は44百万円（前年同期はセグメント損失8百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は549億7百万円で、前連結会計年度末比2億32百万円の減少となりました。

流動資産合計は294億38百万円で、前連結会計年度末比5億84百万円の減少となりました。これは主に商品及び製品が1億80百万円増加の一方、受取手形及び売掛金が9億13百万円減少したことによるものです。

固定資産合計は254億69百万円で、前連結会計年度末比3億51百万円の増加となりました。これは主に建物及び構築物が62百万円減少の一方、建設仮勘定が5億円増加したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は239億80百万円で、前連結会計年度末比87百万円の増加となりました。

流動負債合計は176億43百万円で、前連結会計年度末比4億84百万円の減少となりました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が1億77百万円増加の一方、支払手形及び買掛金が7億20百万円減少したことによるものです。

固定負債合計は63億36百万円で、前連結会計年度末比5億72百万円の増加となりました。これは主に長期借入金が5億82百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は309億27百万円で、前連結会計年度末比3億20百万円の減少となりました。これは主に利益剰余金が2億89百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は52.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年5月14日の2020年3月期連結業績公表時点では、新型コロナウイルス感染症拡大が連結業績に与える影響を合理的に算出することが困難であったため、「未定」としておりました。

依然として新型コロナウイルス感染症の影響は不透明であり、連結業績予想を正確に算出することは困難ではありますが、現時点で入手可能な情報や一定の前提等に基づき連結業績予想を算出いたしました。

詳細につきましては、本日(2020年8月5日)公表いたしました「業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,576	9,533
受取手形及び売掛金	12,366	11,452
有価証券	349	367
商品及び製品	4,080	4,261
仕掛品	1,563	1,691
原材料及び貯蔵品	1,547	1,515
その他	826	910
貸倒引当金	△287	△294
流動資産合計	30,022	29,438
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,968	3,906
機械装置及び運搬具(純額)	1,171	1,126
工具、器具及び備品(純額)	542	525
土地	9,536	9,531
リース資産(純額)	1,375	1,342
建設仮勘定	1,326	1,826
有形固定資産合計	17,920	18,259
無形固定資産		
のれん	16	42
リース資産	8	7
その他	221	215
無形固定資産合計	246	265
投資その他の資産	6,950	6,944
固定資産合計	25,117	25,469
資産合計	55,140	54,907

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,730	6,010
電子記録債務	3,194	3,060
短期借入金	4,119	4,145
1年内返済予定の長期借入金	210	388
未払法人税等	264	114
賞与引当金	477	431
役員賞与引当金	69	10
受注損失引当金	32	34
製品保証引当金	103	85
建物解体費用引当金	11	11
資産除去債務	8	8
その他	2,904	3,341
流動負債合計	18,127	17,643
固定負債		
長期借入金	1,246	1,829
役員退職慰労引当金	232	144
退職給付に係る負債	191	194
資産除去債務	15	15
その他	4,078	4,152
固定負債合計	5,764	6,336
負債合計	23,892	23,980
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,028	4,028
資本剰余金	2,351	2,351
利益剰余金	20,483	20,194
自己株式	△901	△901
株主資本合計	25,961	25,672
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,647	1,682
繰延ヘッジ損益	—	△3
土地再評価差額金	868	868
為替換算調整勘定	343	362
退職給付に係る調整累計額	117	108
その他の包括利益累計額合計	2,976	3,018
非支配株主持分	2,308	2,235
純資産合計	31,247	30,927
負債純資産合計	55,140	54,907

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	10,451	9,336
売上原価	7,667	6,538
売上総利益	2,783	2,797
販売費及び一般管理費	2,835	2,553
営業利益又は営業損失(△)	△51	244
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	43	36
受取賃貸料	47	47
持分法による投資利益	12	10
物品売却益	10	8
その他	26	21
営業外収益合計	146	129
営業外費用		
支払利息	19	20
賃貸費用	11	13
為替差損	30	163
その他	14	17
営業外費用合計	76	215
経常利益	18	159
特別利益		
固定資産売却益	0	0
その他	1	0
特別利益合計	1	0
特別損失		
固定資産除売却損	1	0
減損損失	0	0
災害による損失	—	3
その他	0	—
特別損失合計	2	4
税金等調整前四半期純利益	17	155
法人税、住民税及び事業税	94	49
法人税等調整額	△47	99
法人税等合計	46	148
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△28	6
非支配株主に帰属する四半期純利益	15	46
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△44	△40

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△28	6
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	396	△2
繰延ヘッジ損益	1	△3
為替換算調整勘定	14	10
退職給付に係る調整額	25	△8
その他の包括利益合計	437	△3
四半期包括利益	409	2
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	400	2
非支配株主に係る四半期包括利益	8	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	機械装置	高压ガス	溶接機材	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	3,955	3,986	2,329	10,270	180	10,451	—	10,451
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	3,955	3,986	2,329	10,270	180	10,451	—	10,451
セグメント利益 又は損失(△)	47	124	49	221	△8	212	△264	△51

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、燃焼式排ガス処理装置、ヘリウム液化機の製造・仕入・販売が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△264百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△295百万円、たな卸資産の調整額17百万円及びその他の調整額13百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	機械装置	高压ガス	溶接機材	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	3,206	3,867	2,036	9,110	226	9,336	—	9,336
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	3,206	3,867	2,036	9,110	226	9,336	—	9,336
セグメント利益	152	162	71	387	44	431	△186	244

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、燃焼式排ガス処理装置、ヘリウム液化機の製造・仕入・販売が含まれております。

2. セグメント利益の調整額△186百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△284百万円、たな卸資産の調整額10百万円及びその他の調整額87百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の実績

(1) 生産実績

当第1四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	前年同四半期比 (%)
機械装置 (百万円)	2,647	84.3
高压ガス (百万円)	56	101.9
報告セグメント計 (百万円)	2,703	84.6
その他 (百万円)	—	—
合計 (百万円)	2,703	84.6

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
機械装置	2,241	77.8	3,876	120.8

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。
3. 受注高及び受注残高につきましては、標準機・部品等の金額を含めておりません。

(3) 販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	前年同四半期比 (%)
機械装置 (百万円)	3,206	81.1
高压ガス (百万円)	3,867	97.0
溶接機材 (百万円)	2,036	87.4
報告セグメント計 (百万円)	9,110	88.7
その他 (百万円)	226	125.1
合計 (百万円)	9,336	89.3

- (注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。